

資料-3 入居者の生活状況について

入居者の年齢は20代から70代と幅広い世代の方に利用いただいております。介護サービス包括型は原則日中活動が求められており、平日の入居者の活動先としては、一般就労、障害者雇用、就労継続支援B型事業所、デイケア、千曲荘病院の作業療法等があります。休日の過ごし方は様々で、自室でゆっくりする方もいれば、買い物や趣味の活動で出掛ける方もおり、それぞれの入居者ごとに自分のペースで過ごされています。

グループホームでは、定期的に入居者向けの行事を開催しており、1月は新年会、8月夏祭り、12月クリスマス会等入居者に楽しんでいただけるような企画を催しております。

※以下の写真はファミリーレストランガストでの食事会風景です。



資料-4 入居者の権利擁護、今後の予定について

I.虐待防止への取り組み

当事業所では毎月1回第三者委員を招いて虐待防止委員会・身体拘束適正化運営委員会を開催。内容は未然に虐待防止を防ぐための研修等の計画や実施、虐待発生や疑いが生じた場合の検証と再発防止策の検討をしております。スタッフ向けの虐待防止研修は年2回、虐待防止チェックリストは4か月に1回実施。本年度は初めて入居者向けの虐待防止研修を実施。内容は「わかりやすい版 虐待されたら“やめて”と言おう 障害者虐待防止法はあなたを守ります」のリーフレットを用いての読み合わせ、虐待された場合の連絡先の確認、意見交換をおこないました。

II.入居者向けアンケートについて

当事業所では昨年度より年1回グループホームの支援の質の向上を図るために、入居者にアンケートを実施し、課題抽出や虐待防止等の取り組みとして活用しています。昨年度は8月に19名対象、今年度は20名を対象に実施しました。課題解決の取り組み例としては、苦情および要望の受付窓口の見直し、毎月の5S点検の実施等があります。